

## カトリック山手教会月報

## やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地  
 ☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>  
 第674号 2026年4月12日

## 2026年度横浜教区合同入信志願式 ～神の招きに応えて～



式典

4月4日（土）の復活徹夜祭に『入信の秘跡』を受ける求道者の方々のために、横浜教区合同入信志願式が「ことばの典礼」により、2月22日（日）＜四旬節第1主日＞午後3時から藤沢教会でラファエル梅村昌弘司教主司式により執り行われました。

出席した入信志願者は、山手教会の26人を含む100人。聖堂は入信志願者、代父母、各小教区の信徒（修道者を含む）および聖職者で、ほぼ満席となりました。

式典は『創世記』第12章1-4節、『ヨハネ福音書』第1章35-39節の朗読、司教の説教に続き、司教に対する司祭による入信志願者の「推薦」と司教から代父母・志願者に対して『入信の秘跡』を受けるにふさわしい準備ができているかの「確認」があり、司教の指示により、志願者は『入信の秘跡』を受けて教会に加わることを希望する「しるし」として、

入信志願書に署名しました。司教は志願者が神から選ばれたことを宣言し、志願者は使徒の時代から受け継がれてきた教会の信仰宣言（使徒信条）を唱えました。その後、司教、先唱者、一同による共同祈願と司教による「解放を求める祈り」がありました。

志願者が『入信の秘跡』を受けるその日まで、きょう宣言した信仰を忠実に守るためには神の力が必要であり、そのために祝福された油（聖油）が司教、教区本部事務局長の谷脇慎太郎師、祖父江優太郎師により、それぞれ志願者の方々に授けられました。

最後に司教による「派遣の祝福」があり、入信志願式が終了しました。